

～新宿区立早稲田小学校での活動事例～ (放課後学習 & 金管バンド)



1. 早稲田小学校での活動事例について



早稲田小学校

現在、人材バンクに登録している方の中で、4名の方が新宿区立早稲田小学校で活動しており、そのうち2名の方が放課後学習、1名の方が金管バンド、1名の方が放課後学習及び金管バンドの活動に参加しています。今回は、この4名の方に直接お話を伺い、人材バンクに登録したきっかけや、どのような活動に参加しているのか、実際に学校現場で活動してみた感想等について取材いたしました。

【取材させていただいた活動者の皆様】

1. 放課後学習：角田さん、杉山さん（金管バンドでも活動）、深澤さん
2. 金管バンド：新井さん

2. 放課後学習の活動について（角田さん、杉山さん、深澤さん）

早稲田小学校では児童一人一人の学習状況に応じたよりきめ細かな指導を行うために、毎週水曜日の放課後に1時間の放課後学習を実施しています。放課後学習では児童がそれぞれの課題（算数や国語の課題プリントや学級の宿題など）を自習し、必要に応じて指導者が個別に対応する個別指導の形式をとっています。そこで、個別の学習指導ができる方を紹介してほしいという依頼をいただき、教職経験のある角田さん、大学生で教員を目指している杉山さんと深澤さんの3名を紹介させていただきました。

Q1 人材バンクに登録したきっかけは？

角田さん：今までも子供と接する仕事をしてきたので、空いている時間に何か子供と関わる活動がないかと思い登録しました。登録以来いくつかの学校でお声掛けいただき、活動をしてきました。

杉山さん：現在は大学に在学中で、教員を志望しています。人材バンクのホームページに載っている記事（人材バンクニュース）に近所の学校の活動が掲載されているのを見て、登録してみようと思いました。

深澤さん：現在は大学に在学しており、学内の教職関係の窓口でこの事業を紹介されました。大学の近くなどで活動できるところがないかと思い登録しました。



深澤さん（左）と角田さん（右）



杉山さん



Q2 活動してみた感想は

角田さん：児童自身が目標を立てるのですが、児童によって目的意識に差があり、どのようにその意識を持たせるか、といった点は難しい課題だと感じました。最初は集中できない児童も多かったのですが、活動を通して段々と集中して活動に取り組めるようになってきたことがうれしく感じました。

杉山さん：子供達からの「なんで？」という疑問に答えるという経験が、どのように教えたらよいかを自分なりに試行錯誤するきっかけになっており、教員を目指す上でとても勉強になっています。

深澤さん：児童と信頼関係を築くためには、児童から求められたことにきちんと応えることが大事なのだと気づかされる出来事があり、そのことがとても印象に残っています。実際に学校現場で児童と接することは、教員を目指す上でとても良い経験になっています。





杉山さん（奥）と
深澤さん（手前）



Q3 活動を考えている方へ一言あればお願いします。

角田さん：実際に現場で子供達と接することで、子供達の様々な側面を見ることができる良い機会だと思います。もし教員を目指している方がいらっしゃるなら、とても良い経験になると思います。

杉山さん：個別指導を通して児童とより近い距離感で接することで、学校現場での児童との接し方や、どうしたら児童にとって分かりやすくなるかといったことを学ぶことができる貴重な機会になると思います。

深澤さん：先生と呼ばれることで大きな責任を背負っているのだと実感することができました。また、自分自身の将来の目標を考えるきっかけも得ることができ、とても良い経験となっています。教員を目指すのであれば登録することをおすすめします。

3. 金管バンドの活動について（新井さん）

早稲田小学校には金管バンドのクラブがあり、様々な大会で賞を獲得するほど精力的に取り組んでいます。このクラブ活動で金管楽器の指導ができる方を紹介してほしいという依頼をいただき、吹奏楽部での経験があり、教員を目指している新井さんと杉山さんの2名を紹介させていただきました。そのうち、今回取材させていただいた新井さんは毎週火曜日の朝の練習に参加しており、楽器演奏の経験が比較的少ない児童のグループを担当し、そのグループでの全体の練習や個別の指導を行っています。

全体での練習の様子



Q1 人材バンクへ登録したきっかけは？

現在、私は大学に通っており、将来は教員を志望しています。教員を目指す上で実際に学校の現場で活動することが良い経験になると考えて登録しました。

Q2 活動をした感想は？

中高の教員を志望しているため、お話をいただいた際は小学生とどう接しているのか戸惑いでしたが、活動を通して児童との一体感が生まれ、児童達がますます上達していくことに驚くとともに、それをとてもうれしく感じました。小学校の児童がいずれは中学校に通うのだと考えると、自身が中学校の教員になって生徒と接する際には小学校での活動の経験がとても役立つのではないかと感じました。

Q3 活動を考えている方へ一言あればお願いします。

職員室では先生方から指導の仕方や児童との接し方について直接聞くこともでき、教員を目指す上でとても勉強になりました。教員を志望する方にとって、とても貴重な機会になると思います。

個別指導の様子

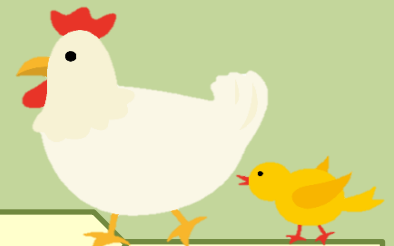


4. 副校長 安田先生から一言

本校では私が着任する以前から人材バンク事業を利用していたため、引き続き活用させていただきました。人材バンク事務局の担当の方が、必要に応じてボランティアの方を紹介くださり、とても助かっています。

放課後学習においては、例年、主に外部のボランティアの方に御協力いただいております。金管バンドについては、指導ができる教諭が赴任し、ますます精力的に取り組んでいる中で、より細やかな指導ができるよう、2名の方（うち1名は放課後学習も兼任）に御協力いただいております。いずれもしっかりと活動していただける方々で、学校として大変助かっております。

人材バンクへの登録者の方が増えることで、結果として学校への紹介者も増えることにつながるため、活動を検討されている方がいらっしゃれば、是非御登録いただけるとう学校としても大変助かります。



【お問合せ先】

(公社) 東京都教職員互助会 人材バンク事務局
電話 03-3292-0665
FAX 03-3293-8157
メール kyouikusien@sanraku.or.jp
URL <http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/buka/jinji/j-bank.htm>

教育庁人材バンク で 検索

